

BPT (バイオマスプロジェクトチーム)だより No.22

http://www.pref.chiba.lg.jp/syozoku/e_ichihai/bio/biotop.htm



平成18年8月31日 (木)

バイオマスプロジェクトチーム
(環境生活部資源循環推進課)

1. 事業の進捗状況について

○ バイオマス利活用の実用化促進事業について

木質バイオマス新用途開発プロジェクトの一環（土壌改良系用途開発ワーキング）として、香取地域において、木炭を畜ふんたい肥の発酵促進材として利用する実証試験が地元農業関係者のもとで取り組まれています。

8月9日には、北総東部土地改良事務所において検討会が実施され、地域関係者や千葉大学、千葉工業大学等が出席して、これまでの試験成果の報告と意見交換が行われたほか、堆肥化試験を実施しているたい肥舎や木炭入りたい肥施用試験の展示ほ場の視察が行われました。



木炭を使った畜ふんたい肥化試験の状況

2. 普及啓発活動について

○チバテレビ放映（8月12日）

チバテレビの番組「ウィークリー千葉県」の1コーナーである「躍動ちば」で『これからのエネルギー資源として注目を集めているバイオマス』として紹介されました。

せっけんの街（使用済みの食用油からBDFを製造）や山田バイオマスプラント（牛ふん等の発酵により生成したメタンを軽トラック、フォークリフト等の燃料として利用）といったバイオマス利活用の取組事例の紹介及びバイオプラスチック製品の説明を行いました。



山田バイオマスプラントでの取材風景

○2006ブルーベリーin木更津

8月4日、木更津市のかずさアカデミアホールにて、日本ブルーベリー協会の主催による「2006ブルーベリーin木更津」が開催され、バイオマス・プロジェクトチームも千葉県のブースでバイオマスプラスチックの普及啓発を行いました。

ブルーベリーをバイオマスプラスチック製ポットに栽培して展示したところ、イベントに参加していた全国のブルーベリー生産者等からは、価格や販売場所、分解する期間はどの位かといった質問が多数ありました。



2006ブルーベリーin木更津

○平成18年度養豚経営セミナー

8月16日、海匝地域畜産振興協議会、社団法人千葉県畜産協会の共催による、養豚業の振興を目的として養豚経営セミナーが開催され、バイオマス・プロジェクトチームから「バイオマス立県ちばの推進」という演題で講演を行いました。

参加者は海匝地区において養豚を営んでいる農業者約50名で、バイオマス資源の利活用の一環である食品残さの飼料化について、安全性や品質、安定供給などについて質問がありました。



平成18年度養豚経営セミナー

○山武市立山武南中学校バイオマススクールの展開

「バイオマスタウンに生活する市民を育てる第一歩としての取り組み」

バイオマスタウン構想を公表している山武市(旧山武町地域)の山武南中学校は、地域のバイオマス利用活動に学校が参加していく「環境学習」をこの秋から始めることとしており、8月23日には全教師を対象とするバイオマス研修会を実施しました。

これからは、旧山武町と相互協力協定を締結している千葉大学(園芸学部)との連携も図りながら、地域の活動につながるバイオマス環境学習を進め、生徒一人一人が循環型社会の大切さを自覚し、長期的な活動に育っていくことをめざしています。



山武南中学校でのバイオマス研修会